

R5 新規事業等（とやま福祉人材確保・応援プロジェクト事業費等）

1（新）外国人介護人材受入施設等環境整備事業（R5 予算額：3,000千円）

（1）概要

①外国人材を受け入れている介護事業所に必要な研修の実施や機材の購入経費等、②介護福祉士養成施設が行う留学生への教育の質の向上に必要な取組みに対して補助を行います。

（2）事業の内容

①県内に所在する介護事業を行い、外国人介護人材を受け入れる事業所等を営む法人の行う、下記事業に補助する

ア 外国人介護職員とのコミュニケーションを促進する取組み

外国人介護職員の日本語学習の支援

多言語翻訳機の購入又はリース

【参考商品例】ポケトーク（株式会社ソースネクスト）等（タブレット購入費は除く）

職員の異文化理解の教育・研修等

イ 外国人介護職員の介護福祉士の資格取得に必要な取組み

介護福祉士資格取得を目指すために必要な教材の購入

外部研修への参加料及び交通費等

ウ 外国人介護職員の生活支援に必要な取組み

孤立防止やホームシック等のメンタルケアの実施

地域の日本人や外国人との交流を促進するための交流会（飲食費対象外）

通勤及び生活環境整備のための自転車の購入等

②県内に所在する介護福祉士養成施設の行う、以下の取組みに補助する

・在籍する留学生への教育の質の向上に必要な取組み

（教員の多文化理解促進研修受講費、留学生向けの介護福祉士試験対策教材作成経費等）

（3）補助率

事業費の3分の2（補助上限20万円／事業所・校（事業上限30万円））

2 (新)「とやま介護テクノロジー普及・推進センター」運営事業

(R5 予算額：25,700 千円)

(1) 概要

介護現場における介護ロボット・ICT等の普及促進を図るため、相談対応や情報発信、関連研修等を一元的に行うセンターを設置・運営 (R5.4月に開所)

(2) 事業の内容

- ①「とやま介護テクノロジー普及・推進センター」の運営
- ②介護ロボット・ICT等に係る研修の開催
 - ・介護ロボット等体験講座
 - ・介護技術実践サポート研修
 - ・腰痛予防推進研修
 - ・介護ロボット等導入・活用シリーズ研修
 - ・介護テクノロジー相談員養成研修

3 がんばる介護職員応援事業 (R5 予算額：11,209 千円)

※県社協 (福祉人材センター) への補助事業

(1) 概要

介護現場でがんばっている中堅職員を表彰し、そのがんばりを県民に広く紹介することにより、職員のモチベーション向上及び県民全体で介護職員を応援する機運の醸成を図る。

また、前記被表彰職員の協力による、SNS (YouTube や Twitter 等) 広告を活用したイメージアップ、普及啓発活動を実施する。

※ 令和5年度から若年層にターゲットを定め、TVCMや新聞広告からSNS広告へ広報媒体を変更

(2) 事業の内容

- ① がんばる介護職員の表彰
 - ・事業所からがんばっている中堅職員を推薦してもらい、選考委員会にて審査(約50名)
 - ・介護の日キャンペーンイベント(11月)にて表彰状、副賞を授与。
- ② 介護の魅力を伝える経験談を「福祉のガイド本」紙面に掲載
 - ・表彰者に経験談等を書いてもらい、県内高校1年生へ配布している「福祉のガイド本」(別事業で作成)に掲載。
- ③ イメージアップSNS広告の制作・放映
 - ・(ア) 県内養成校出身者編、(イ) 介護の日フェスティバル編、(ウ) 介護福祉士編の3種類を作成し、それぞれ1カ月～5カ月程度SNSに広告を掲載(15秒CMや、バナー広告等)